

いたわり

特別養護老人ホーム ヴィラトピア知立
ケアハウス
〒472-0022 知立市山屋敷町富士塚1番地336
TEL (0566) 83-1020
FAX (0566) 83-5310
Webpage <http://www.villatopia.org/>
e-Mail tokuyo@villatopia.org

出発の年

副理事長・特養施設長 深谷英子

「今年を振り返って」と思い『出発の年』と考えました。長年、心に秘めておりました小規模特養の開所、後継者の支え、デイサービスの転機、新しい現場力、個室化に向けての建替え計画（10年～15年）及び医療協力体制強化計画（5年～10年）の開始と新しい事を始めた年でした。

知立市在住の要介護状態の方のみが利用できる特養、これが未来の形だと思えます。沢山の後継者たるスタッフが居ります上に、更に力強い後継者が加わりました。永い眼で見えて下さいます。若返るデイサービスの御利用者様のご要望にお応え出来るようサービス改革の必要性を認識しています。特養現場の若い新しい力も日々研鑽、日々改善と意欲的で頼もしいです。

24年目を迎えようとする現施設の個室化、常に医療に近い位置にあるという安心安全に向け長期計画を立て始めました。
まだまだこれからのヴィラトピア、理事長を筆頭に全職員の参画で頑張ろう！皆様よろしくお願い申し上げます。



当法人が行なっている老人福祉事業について、ご案内いたします。

デイサービス

『イージーウォーク』
デイサービスでは、足首の屈伸運動ができるイージーウォークを購入しました。効果は足首を柔らかくし、転倒予防に繋がります。座ったまま行うので、ご利用者様からは「とても良い。足が軽くなった」という声が多く聞かれます。外の景色を見ながら楽チン運動ができます。



ケアハウス

「今年はお馬さんいつだ？」毎年この時期になるとご利用者様がソワソワし始めます。10月28日に施設長の地元で開催される「おまん和祭り」に8人の方が出掛けました。おまん和祭りは、走る馬につかまって一緒に走るのですが、「あっ施設長が走った」「あっ施設長が転んだ」と普段見ることのない光景に一同大歓声！参加された皆さんは大喜びでした。



特別養護老人ホーム

10月12日に運動会を行いました。いつもは居室で静かに休まれているご利用者様もこの日ばかりは皆さんと一緒に参加されていました。毎年恒例の職員対抗の綱引きではたくさんのご利用者様の笑顔を見ることが出来ました。今年の運動会も、とても盛り上がりしました。



小規模特養

開所して初めての冬が訪れますが、入居者の皆様は元気いっぱいです。最近の食事は秋のメニューということで、ちゃんこ鍋や鶏の柚庵焼きといった季節の深まりを感じさせるお食事を提供し好評を頂いています。さて、今回の紹介写真は元ヴィラトピア知立の職員慰問で「ギターによる歌の披露」を開催した時の一枚です。昔懐かしい歌を皆さんで手拍子しながら唄い、とても楽しいひと時でした。





当施設では毎年9月に「目標必達管理発表大会」を実施しています。これは日常業務の中で、更なる改善を求めて行っている取り組みを発表しあうもので、今年で10回目を迎えました。当施設の品質目標である「サービスの向上・利益の追求」を主眼とし、各部署がそれに見合った業務の合理化やコスト削減、ご利用者様へのサービスの向上などのテーマを選定して取り組んでいます。昨年からは優秀な部署には、県内の老人福祉施設協議会の発表大会にも参加しています。目標は必達であり、各部署が達成することで職員のモチベーションを上げることにも大きな目的となっています。

当施設では毎年9月に「目標必達管理発表大会」を実施しています。これは日常業務の中で、更なる改善を求めて行っている取り組みを発表しあうもので、今年で10回目を迎えました。当施設の品質目標である「サービスの向上・利益の追求」を主眼とし、各部署がそれに見合った業務の合理化やコスト削減、ご利用者様へのサービスの向上などのテーマを選定して取り組んでいます。昨年からは優秀な部署には、県内の老人福祉施設協議会の発表大会にも参加しています。目標は必達であり、各部署が達成することで職員のモチベーションを上げることにも大きな目的となっています。

機能訓練

ご利用者様の身体機能に合わせて、リハビリ体操、関節可動域訓練、起立訓練、歩行訓練などの機能訓練を実施しています。関節拘縮や筋力低下を予防し、現在の日常生活が維持できるようにご利用者様は毎日楽しく取り組んでいます。



ボランティア通信

小規模特養では、慰問（歌・踊り）外出支援などをしてくださるボランティアさんを募集しています。興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

0566-84-3770

（担当：内藤）

0566-83-1020

（担当：岡本）



防安委員会では、「ご利用者が事故に遭うことなく安心安全に生活が送られるように」と日々取り組んでいます。その内容としては、利用者様が使用されている車椅子、ナースコールとベッドセンサーの点検を毎月行っています。事故報告書、ヒヤリハットが出た場合、第一発見者の意見を参考に、その利用者様の今後の生活に最も良いと思われる対策を考え実行することが主な活動になっています。今後でもご利用者様の「生活の質」が向上するように励んで行きます。

防安委員会

防安委員会では、「ご利用者が事故に遭うことなく安心安全に生活が送られるように」と日々取り組んでいます。その内容としては、利用者様が使用されている車椅子、ナースコールとベッドセンサーの点検を毎月行っています。事故報告書、ヒヤリハットが出た場合、第一発見者の意見を参考に、その利用者様の今後の生活に最も良いと思われる対策を考え実行することが主な活動になっています。今後でもご利用者様の「生活の質」が向上するように励んで行きます。

編集後記

ヴィラトピア知立の広報誌「いたわり」や、インターネットのホームページを編集しているのが私達「広報委員会」です。読んで下さる方々に「より読みやすく、より分かり易く」と考えながら、「伝える気持ち」を大切にしています。来年も皆様が心待ちにして頂けるように頑張つて編集していきたいと思っています。今年1年ご愛読ありがとうございました。



ヴィラトピア知立
広報委員会

ご寄付ありがとうございます
太田栄一様 野畑つた子様 荒木政夫様
早川雅亮様 間瀬喬子様 竹本節子様
小林哲也様（岡信 知立支店）
他にも多くのご家族様関係者並びに入所者様更にはショートステイやデイサービス・ケアハウス・ヘルパーをご利用の皆様からのお心尽くしを頂戴しております。厚く御礼申し上げます。